

地区別懇談会を開催しました。 多数のご出席ありがとうございました。

平成25年度の地区別懇談会は、10月19日(土)から11月17日(日)までの期間、全国15地区16会場(右表参照)で開催し、723組1,011名のご父母の皆様がご出席くださいました。(出席率22.1%)

各会場では、総会(後援会・学園役員挨拶/学園動向報告)、学部・学校別懇談会(現況報告、国家試験・就職関連動向報告)、全体懇談会、個別面談(学生生活全般に係るご相談)を実施し、特に、担当教員との

熱心な個別相談が行われていました。

後援会は、学生のサポート役、ご父母の皆様と卒業生、学園とを結びパイプ役として、また、学園の牽引役として組織の強化、地区支部の活性化、学生生活関連助成、同窓会活動支援を柱とし、一昨年の東日本大震災に係る「被災地出身学生に対する帰省旅費補助」をはじめとする学生への様々な支援により、

学生生活における快適な環境をつくることを大きな

目的として事業活動を推進しております。

地区別懇談会は、後援会が「ご父母の皆様と学園を繋ぐ貴重な架け橋」として最も力を入れている事業活動のひとつであり、皆様により一層ご満足いただけるよう、内容の更なる充実に向け、今後も改善を図って参りますので、温かいご支援、ご理解とご協力を賜り、来年度もぜひご出席くださいますようお願い申し上げます。



総会(札幌会場)



学部別懇談会(札幌会場)

開催地	開催日	出席者数	
		大学・大学院	専門学校
札幌	11月17日(日)	309組	17組
釧路	10月19日(土)	43組	5組
帯広	10月20日(日)	43組	5組
旭川	11月2日(土)	54組	1組
北見	11月3日(日)	30組	1組
函館	10月20日(日)	44組	3組
青森	10月27日(日)	31組	—
盛岡	10月26日(土)	14組	—
仙台	10月19日(土)	21組	—
東京	11月3日(日)	35組	—
名古屋	11月4日(月)	11組	1組
大阪	10月27日(日)	21組	—
広島	10月26日(土)	12組	—
福岡	11月3日(日)	11組	—
那覇	11月2日(土)	11組	—
小計		690組	33組
合計		723組	

平成25年度 学園・同窓会役員懇談会 開催報告

11月25日(月)午後7時より京王プラザホテル札幌において平成25年度学園・同窓会役員懇談会を開催しました。

懇談会には、各同窓会役員等23名、並びに学園より東郷理事長、新川学長、黒澤副学長、栗田常務理事、大野理事、小野理事、和田薬学部部長、斎藤歯学部部長、三國看護福祉学部看護学科長、中野心理科学部長、泉リハビリテーション科学部長、東城歯学部附属歯科衛生士専門学校長、及び事務局7名の総勢42名が出席しました。

懇談会は、理事長、学長による挨拶の後、学園より入試概要、学園動向、学部・学校現況の報告、また各同窓会より活動状況のご報告がありました。

各同窓会と学園の間の強固かつ盤石な協働体制及び各同窓会相互の横断的な交流の重要性を再認識し、盛会裏に終了しました。



東郷理事長挨拶



各同窓会から現況報告

学校法人東日本学園後援会 関東支部主催「講演会・同窓会合同懇談会」/ 道北支部主催「同窓会合同懇談会」 を開催しました。

11月2日(土)午後4時より、渋谷エクセルホテル東急において後援会関東支部主催の「講演会・同窓会合同懇談会」が開催されました。

当日は、関東支部在住の在学生ご父母(1号会員)及び各学部の卒業生・修了生(2号会員)40名、また学園および大学より東郷理事長、新川学長、佐藤元彦客員教授をはじめ各学部の教員および事務局職員、後援会より西野関東支部長らが出席されました。

東郷理事長による「少子化時代の私学経営」「アベノミクスとは何か」と題した講演が行われ、その後の懇談会では、ご父母や卒業生と教員の懇談が終始和やかに続いていました。

また、11月3日(日)午後7時より、北見ホテル黒部において後援会道北支部主催「同窓会合同懇談会」が開催されました。

当日は、道北支部オホーツク地方在住の卒業生20名、学園および大学より大野理事、小野理事、各学部教員及び事務局職員、後援会より村上理事、野田道北支部副支部長らが出席されました。

懇談会では、出席教員の自己紹介や学園概況の説明が行われ、卒業生の方々は懐かしい気持ちとともに、現在の大学の状況にも目を向けておられました。

